

こども学科の学びを紹介します。理想の「せんせい」を目指して、日々さまざまな学修に取り組んでいます！

科目：保育内容総論（保育コース・教育コース）



保育内容総論では、保育の内容の理解と小学校教育とのつながりについて学びます。

乳幼児期の子ども達の生活や遊びを理解するために、実際に遊びの体験をします。大学内の豊かな環境や様々な教材等を活用し、仲間と共に思いっきり遊んだ後に遊びの意味を様々な視点から考察します。

遊びを通して学ぶ子どもの姿や、保育者の関わりのあり方を検討し、最後に各自でまとめを作成しました。

このように、学びを深める学修の一部を紹介합니다。

(担当：清水 桂子)

科目：生活科指導法（教育コース）



生活科の学習内容に「街たんけん」活動があります。その学習活動を体験的に学びます。まず、「街たんけん」の対象、観察・作製、発表について説明します。次に、大学周辺へ出向き、いくつかの事象の場所・様子を観察・記録します。その記録をもとに、公園内の遊具、公共・商業施設、小動物・昆虫、通学路の危険箇所等を地図化（絵地図作製／写真資料）します。その内容を発表し合い、他者の絵地図を丁寧に観察します（写真資料）。児童の学習活動を体験させることで、その面白さや難しさの認識を深めます。

(担当：菊地 達夫)

令和7年度「認定絵本土」（保育・教育コース）「学校図書館司書教諭」（教育コース）養成課程 開設

